



# 2019年3月期 第2四半期 決算説明会

2018年11月14日  
株式会社ばど  
(東京証券取引所JASDAQ 証券コード4833)

## (1) 決算概要

- ✓ 営業利益は▲332百万円で着地
- ✓ 資産増減は▲786百万円で着地

## (2) 通期業績予想の修正

## (3) 事業構造改革の進捗状況

- ① 人財OS事業（派遣・紹介）等の抜本的見直し
- ② サンケイリビング新聞社との協業
- ③ 既存媒体の媒体価値向上
- ④ 新領域として地域ビジネス促進

# 連結損益計算書(要約)



第2四半期累計の売上高3,119百万円(前年同期比▲299百万円)  
営業利益は▲332百万円(前年同期比▲338百万円)

(単位:百万円)

	2018年3月期 第2四半期累計	2019年3月期 第2四半期累計	増減額	増減率
売上高	3,418	3,119	▲299	▲8.7%
売上総利益	1,501	1,202	▲299	▲19.9%
販管費	1,494	1,534	40	2.6%
営業利益(損失)	6	▲332	▲338	-
経常利益(損失)	6	▲308	▲314	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益(損失)	▲10	▲600	▲590	-

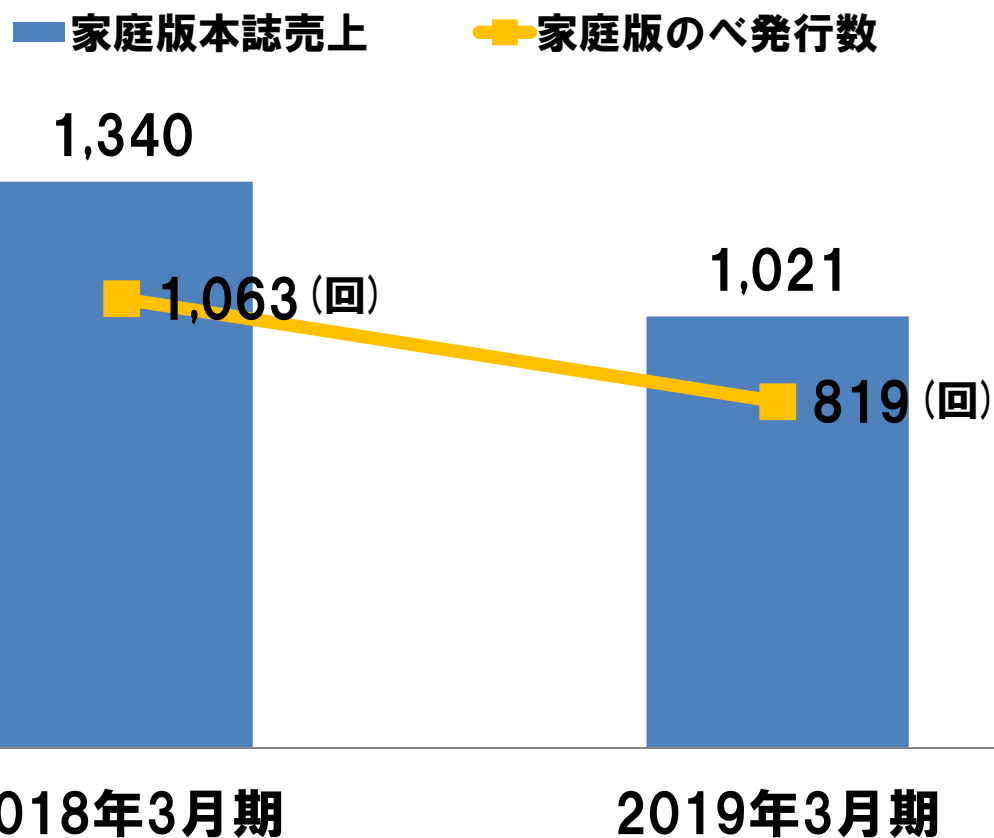
# 第2四半期累計売上未達要因



昨年度に実施した家庭版メディアの不採算エリア見直しによって減少した発行数に応じて、家庭版の本誌売上が減少

(単位:百万円)

第2四半期累計  
家庭版本誌売上・のべ発行数推移



- ✓ 家庭版のべ発行数  
(前年同期比)  
▲244回
- ✓ 家庭版本誌売上  
(前年同期比)  
▲319百万円

# 第2四半期累計販管費増加要因

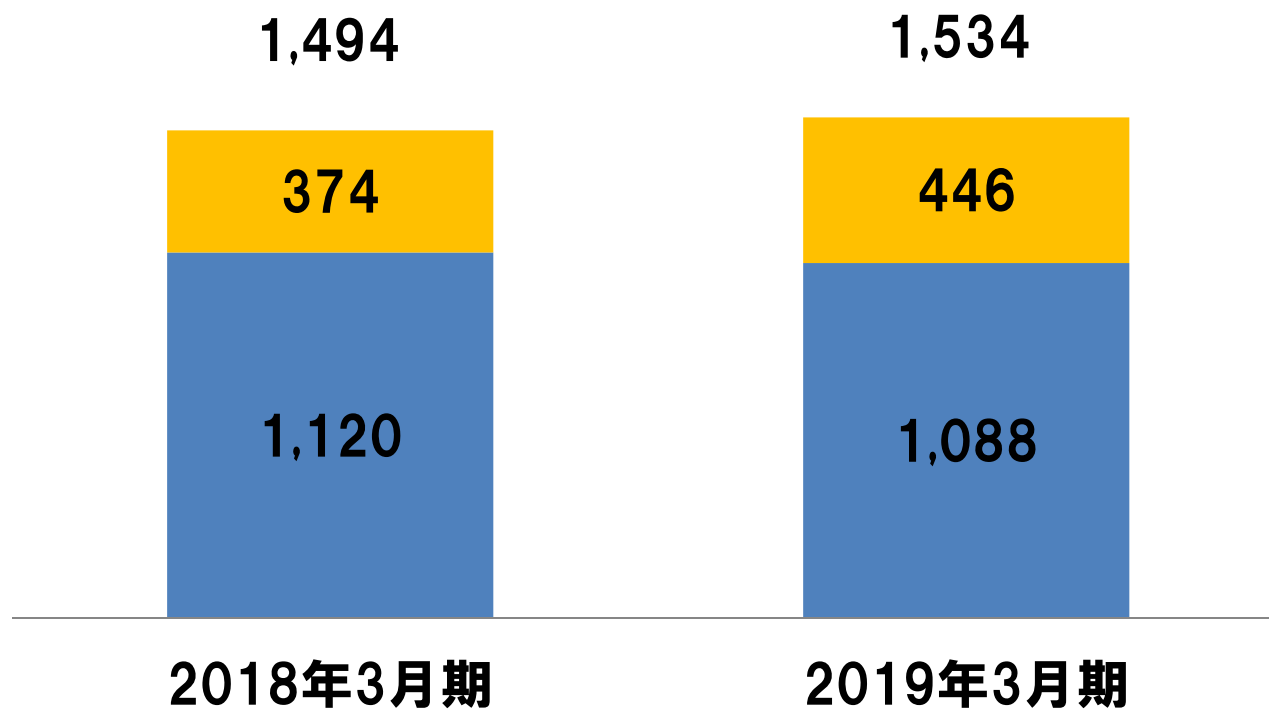


新規事業関連での業務委託費、システム投資等による減価償却費、人財OS事業（派遣・紹介）の広告宣伝費などが増加

(単位:百万円)

第2四半期累計  
販管費推移

■ 人件費 ■ その他経費



✓ 人件費  
(前年同期比)  
▲32百万円

✓ その他経費  
(前年同期比)  
+72百万円

# 連結貸借対照表(要約)



特別損失により、主にソフトウェア資産(▲237百万円)が減少

(単位:百万円)

資産の部	2018年 3月期	2019年 3月期 第2四半期	増減
流動資産	3,117	2,326	▲791
固定資産	453	458	5
<b>資産合計</b>	<b>3,570</b>	<b>2,784</b>	<b>▲786</b>

負債・ 純資産の部	2018年 3月期	2019年 3月期 第2四半期	増減
流動負債	1,951	1,824	▲127
固定負債	346	291	▲55
負債合計	2,298	2,116	▲182
株主資本	1,209	608	▲601
純資産合計	1,272	668	▲604
<b>負債純資産 合計</b>	<b>3,570</b>	<b>2,784</b>	<b>▲786</b>

# 特別損失の内訳



第2四半期の特別損失として288百万円を計上、  
内訳は主に美容関連Webサイトの減損損失・事業整理損失

(単位:百万円)

項目	金額
減損損失	237
事業整理損失引当金繰入額	37
事務所移転損失引当金繰入額	13
特別損失計	288

- 主に美容関連Webサイト固定資産
- 上記サイト運営に関連する保守運用費
- 本社移転に伴う旧本社オフィス家賃

## (1) 決算概要

- ✓ 営業利益は▲332百万円で着地
- ✓ 資産増減は▲786百万円で着地

## (2) 通期業績予想の修正

## (3) 事業構造改革の進捗状況

- ① 人財OS事業（派遣・紹介）等の抜本的見直し
- ② サンケイリビング新聞社との協業
- ③ 既存媒体の媒体価値向上
- ④ 新領域として地域ビジネス促進



# 通期個別業績予想の修正



販管費削減の取組み、フリーペーパー事業の売上低減、および人財OS事業・美容関連Webサイトの収益性悪化の見通し

## ■ 2019年3月期個別業績予想数値の修正

(単位:百万円)

	前回発表予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)
売上高	6,900	5,700	▲1,200	▲17.4	6,368
経常利益	230	▲240	▲470	—	168
当期純利益	170	▲540	▲710	—	155
1株当たり 当期純利益	8円95銭	▲27円00銭	—	—	8円16銭

# 通期個別業績予想の修正要因



フリーペーパー事業の売上減、および前会計年度に投資した下記事業の収益計画が不十分であったことが要因

- **人財OS事業（派遣・紹介）からの撤退**
  - ✓ 当会計年度での収益化を見込んでいたが、営業損失状態が継続しており、将来的な収益性の確保が難しいと判断
- **美容関連Webサイトの一部閉鎖**
  - ✓ 医療法改正に伴う美容医療サービスの広告規制へ対応するため昨年度よりWebメディア化を推進してきたが、当社の事業リソースに対して収益計画が不十分であったため、売上が計画に対し未達
  - ✓ 将来の回収可能性を検討した結果、回収不能部分を減損

# 通期連結業績予想の修正



リビングプロシードの子会社化による収益改善を見込むが、既存事業の収益悪化により業績予想を下方修正

## ■ 2019年3月期通期連結業績予想数値の修正

(単位:百万円)

	前回発表予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)
売上高	7,500	8,400	900	12.0	7,198
営業利益	300	▲160	▲460	—	234
経常利益	290	▲140	▲430	—	236
親会社株主に 帰属する 当期純利益	220	▲470	▲690	—	192
1株当たり 当期純利益	11円58銭	▲23円50銭	—	—	10円12銭

## (1) 決算概要

- ✓ 営業利益は▲332百万円で着地
- ✓ 資産増減は▲786百万円で着地

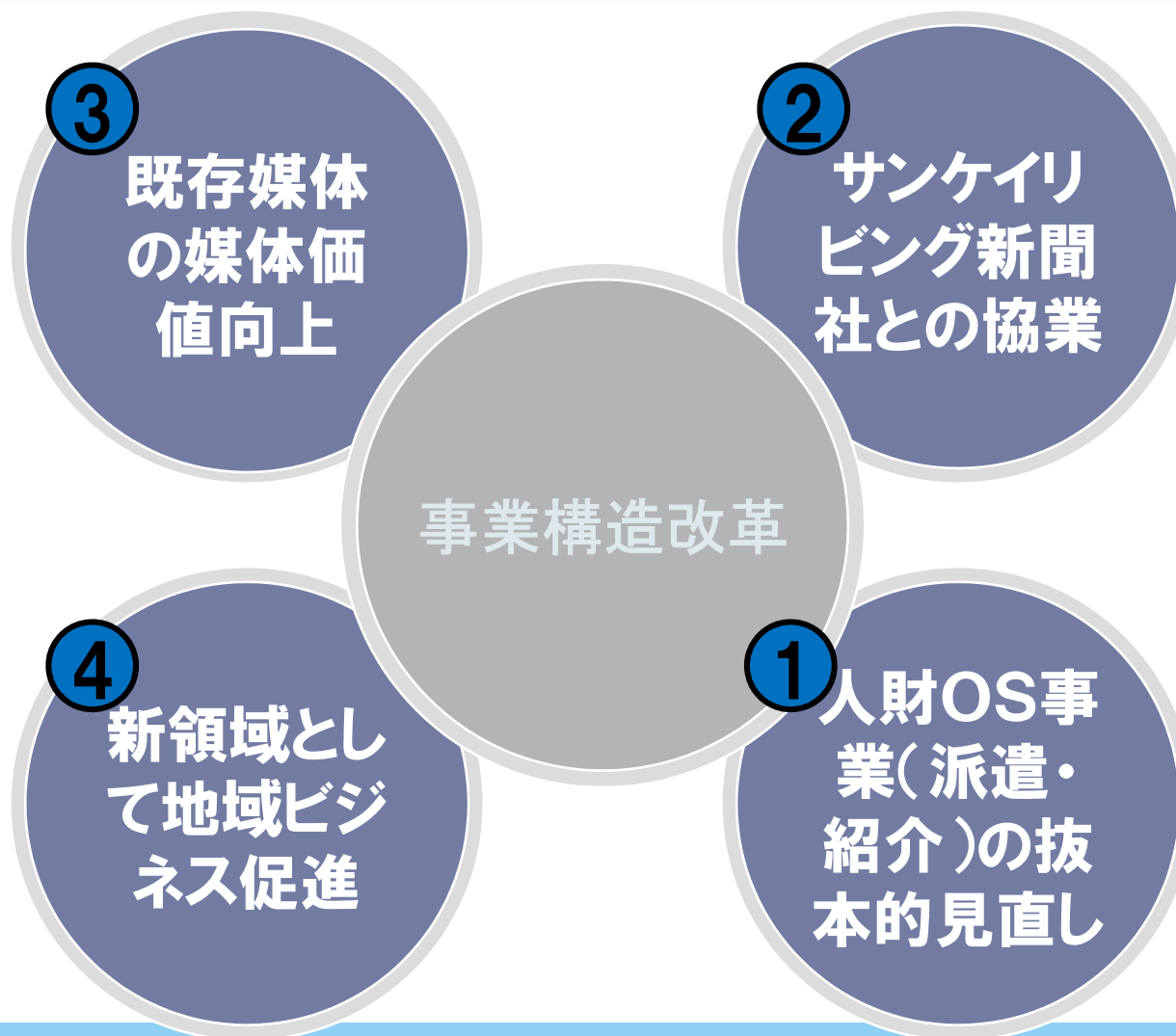
## (2) 通期業績予想の修正

## (3) 事業構造改革の進捗状況

- ① 人財OS事業（派遣・紹介）等の抜本的見直し
- ② サンケイリビング新聞社との協業
- ③ 既存媒体の媒体価値向上
- ④ 新領域として地域ビジネス促進

# 再掲 事業構造改革基本方針

2018年7月31日リリース「事業構造改革に関するお知らせ」参照



# ①人財OS事業（派遣・紹介）等の抜本の見直し **ぽど**

昨年度より投資をしていた人財OS事業・美容関連Webサイトに関して、抜本的な見直しを実施

- **人財OS事業（派遣・紹介）からの撤退**

---

- ✓ RIZAPグループ内での機能再配置によりRIZAPグループに人材派遣・紹介事業の業務を移管

- **美容関連Webサイトの一部閉鎖**

---

- ✓ 当社の営業分野・営業人員に照らして、収益性を確保できる分野にリソースを集中投下

## ②サンケイリビング新聞社との協業



各機能の強化を目的として両社の融合を推進しており、直近では下記の施策を実施し、協業を加速

- **(2018年11月1日) 株式会社リビングプロシードを子会社化**
  - ✓ 流通・配布部門を融合し、両社の協業による売上増加施策の実施、統合効果によるコスト削減によって収益改善を図る
- **(2018年11月26日) オフィス・拠点統合**
  - ✓ 11月26日に当社の本社オフィスをサンケイリビング新聞社本社ビルに移転し、両社の営業・管理部門のオフィスを統合
  - ✓ その他の関連オフィス・拠点を順次統合し、コストの最適化を図る

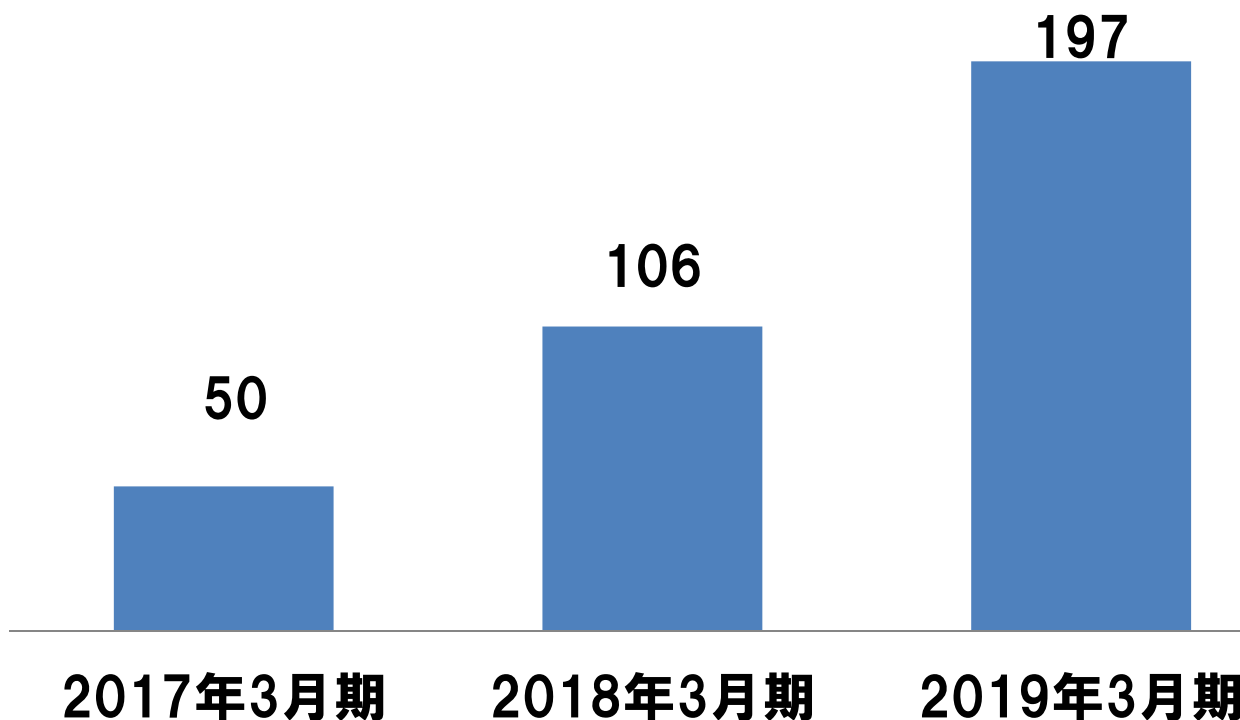
### ③ 既存媒体の媒体価値向上



新しい成長の柱である富裕層向けターゲットメディア「アフルエント」が、過去最高の売上高を継続達成

(単位:百万円)

第2四半期累計売上高推移



✓ アフルエント売上  
(前年同期比)  
+91百万円



## ④新領域として地域ビジネス促進

ぽど

2018年8月に新設した地域ビジネス創造部で、全国の自治体に対し  
広告に留まらない提案活動を行い、新たな事業価値を創造

(福島県)

県の移住事業を受託し  
福島への移住促進をサポート



平成30年11月4日(日) 11時~17時 (最終入場16時30分)



(高知県)

四万十町応援女子部が  
現地体験取材を行いPR



REPORT

2018.09.11  
大人の「四万十町」を遊ぼう【四万十町応援女子部体験レポート】

2018年6月の四万十町東京オフィスの開設を記念して結成された「四万十町応援女子部」。そのメンバーが四万十町の魅力を発信すべく、現地へ行ってきました！大人もハマる四万十町の最新情報をレポートします。

**この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、この資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で為した判断に基づくものです。**

**しかしながら、現実には、通常予測しえないような特別事情の発生または、通常予測しえないような結果の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。**

**当社と致しましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の業績見通しのみで全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願い致します。**

**尚、いかなる目的であれ、当資料を無断で複写複製、または転送等を行わないようお願い致します。**